

キリストのビジョン

聖書：コロサイ 2:16-18 前半, 19. ヨハネ 14:6. 5:39-40. 16:13. I ヨハネ 5:6. エペソ 3:8, 18

I. 「そういうわけで、食べることと飲むことについて、あるいは祭りや新月や安息日について、だれにもあなたがたを裁かせてはなりません。これらは来たるべき事柄の影であって、その本体はキリストにあります。あなたがたをふさわしくないと行って裁く……者に、あなたがたの賞をだまし取らせてはなりません」——コロサイ 2:16-18 前半：

- A. コロサイ第 2 章 17 節における本体は、人の物質の体のように、実質です。律法における儀式は、人の体の影のように、キリストの影であり、キリストは福音の実質また実際です。コロサイ人への手紙は、そのようなすべてを含むキリストを、神のエコノミーの中心として明らかにしています—— 1:17 前半, 18 前半. 3:11。
- B. 日ごと、週ごと、月ごと、年ごとに、キリストはあらゆる積極的な事物の実際であり、すべてを含むキリストの宇宙的な拡張を暗示します：
  - 1. キリストは日ごとにわたしたちの食物と飲み物であり、わたしたちの満足と強化のためです—— I コリント 10:3-4。
  - 2. キリストは週ごとにわたしたちの安息日であり、彼にあるわたしたちの完成と安息のためです—— マタイ 11:28-29。
  - 3. キリストは月ごとにわたしたちの新月であり、暗やみにある光を伴う新しい開始としてです—— ヨハネ 1:5. 8:12。
  - 4. キリストは年ごとにわたしたちの祭りであり、わたしたちの喜びと享受のためです—— I コリント 5:8。
- C. 拡張したキリストは、吸引力と豊富な磁力に満ちており、聖書の本質です—— ルカ 24:44. ヨハネ 5:39-40. マタイ 1:1. 参照、啓 22:21。
- D. 文脈によれば、コロサイ第 2 章 18 節の「賞」は、影の本体としてのキリストに対する享受です。わたしたちの賞をだまし取られるとは、キリストに対する主観的な享受をだまし取られることです—— 参照、創 15:1. ペリピ 3:8。
- E. わたしたちの必要は、主観的なキリストがわたしたちの享受となって、わたしたちの内側の神聖な啓示を完成することです。もしわたしたちがキリストに対する経験と享受に欠けるなら、神の啓示にも欠けます—— コロサイ 1:25-28。
- F. わたしたちが日ごとに行なうことは何であれ、キリストがその事柄の実際であることを、わたしたちに思い起こさせるべきです。わたしたちが日常生活の中で、訓練してキリストをすべての物質的な事物の実際とするなら、わたしたちの日常の歩みは徹底的に変えられ造り変えられて、わたしたちはキリストに満ちるでしょう—— II コリント 4:16. ペリピ 1:19-21 前半。
- G. わたしたちは日ごとに、わたしたちのすべての必要の実際であるキリストを享受する必要があります：
  - 1. キリストはわたしたちの息です—— ヨハネ 20:22。
  - 2. キリストはわたしたちの飲み物です—— 4:10, 14. 7:37-39 前半。

3. キリストはわたしたちの食物です—— 6:35, 57。
4. キリストはわたしたちの光です—— 1:4, 8:12。
5. キリストはわたしたちの衣服です——ガラテヤ 3:27。
6. キリストはわたしたちの住まいです——ヨハネ 15:5, 7 前半, 詩 90:1, 91:1。

**II. すべてを含むキリストは、宇宙におけるすべての積極的な事物の実際です——参照、ローマ 1:20, エペソ 3:18, 詩歌, 374 番：**

- A. 宇宙とその中の万物と人は、キリストを記述する目的のために創造されたので、彼らご自身を彼の弟子たちに啓示するとき、どのような環境の中でも物や人物を容易に見いだして、ご自身の例証として説明することができました——コロサイ 1:15-17, ヨハネ 1:51, 10:9-11, 12:24, マタイ 12:41-42。
- B. 旧約は六つの主要な部類のものを予表として用いて、キリストを記述しています。それは人物、動物、植物、鉱物、ささげ物、食物です：
  1. 人物はキリストを予表します。例えば、アダム（ローマ 5:14）、メルキゼデク（ヘブル 7:1）、イサク（マタイ 1:1）、ヨナ（12:41）、ソロモンです（42 節）。
  2. 動物はキリストを予表します。例えば、小羊（ヨハネ 1:29）、獅子、牛、わし（エゼキエル 1:10）、かもしかです（雅 2:9）。
  3. 植物はキリストを予表します（彼は命の木です——創 2:9）。例えば、ぶどうの木（ヨハネ 15:1）、りんごの木（雅 2:3）、いちじくの木、ざくろの木、オリーブの木です（申 8:8）。木の異なる部分もキリストの予表です。例えば、根、切り株、芽、若枝、枝、実です（イザヤ 11:1, 10, 4:2, ルカ 1:42, 啓 5:5）。
  4. 鉱物はキリストを予表します。例えば、金、銀、銅、鉄（申 8:9, 13）、異なる種類の石：生ける石（I ペテロ 2:4）、岩（I コリント 10:4）、隅の石（マタイ 21:42）、頂石（ゼカリヤ 4:7）、土台の石（I コリント 3:11）、宝石です（12 節）。
  5. ささげ物はキリストを予表します。例えば、全焼のささげ物、穀物のささげ物、平安のささげ物、罪のためのささげ物、違犯のためのささげ物、揺り動かすささげ物、挙げるささげ物、注ぎのささげ物です——レビ第 1 章—第 7 章, 出 29:26-28, 民 28:7-10, 参照、ヨハネ 4:24。
  6. 食物はキリストを予表します。例えば、パン、小麦、大麦、ぶどう、いちじく、ざくろ、オリーブ、乳、蜜です—— 6:35, 申 8:8-9, 26:9。
- C. 新約において、キリストは実際の霊であり、彼であるすべての追従できない豊富をわたしたちにとって実際とし、わたしたちを神聖な実際としての彼ご自身へと導きます——ヨハネ 14:6, I ヨハネ 5:6, ヨハネ 14:17, 16:13。
- D. すべての予表の実際、その要素はその霊の中にあります。その霊は主の言葉を通して、このすべての豊富をわたしたちの中へと注入し分与します——ピリピ 1:19, ヨハネ 6:63, コロサイ 3:16, エペソ 6:17-18, 啓 2:7。

**III. すべての積極的な事物の実際であるキリストは、からだのかしらである方です。ですから、かしらに結び付くとは、すべての積極的な事物の実際としてのキリストを享受することです——コロサイ 2:19：**

- A. わたしたちがすべてとして享受するキリストは、からだのかしらであるので、わたしたちは彼を享受すればするほど、ますますからだに対して感覚を持ちます：

1. これが示しているのは、キリストを享受することが単独の事柄ではなく、からだの事柄であるということです——参照、エペソ 3:8. 4:15-16。
  2. わたしたちはキリストを享受すればするほど、ますますからだの他の肢体を愛します——コロサイ 1:4, 8。
- B. キリストの頭首権は復活の中にあるので（18 節）、キリストを享受することは自然にわたしたちを復活の中へともたらし、わたしたちを天然の存在から救います。
- C. キリストを享受することは、わたしたちを昇天において天上へともたらしめます。わたしたちが経験的に天にすることができるのは、ただわたしたちの霊の中の命を与える霊としてのキリスト、かしらを享受することによってです—— 3:1-2. II コリント 3:17. II テモテ 4:22. ローマ 8:10, 34。
- D. わたしたちはキリストを享受し、かしらとしての彼に結び付くとき、拡張し、すべてを含むキリストの豊富を吸収します。これらの豊富はわたしたちの中で神の増し加わりとなり、それによってからだはその建造のために成長します——コロサイ 2:19, 6-7. エペソ 4:16。